

見学会／札幌中心部地下空間ネットワーク

—生活インフラとしての地下空間の実態と活用—
(札幌駅前地下～チ・カ・ホ～すすきのまで)

日 時：2018年8月30日(木) 10:00～12:00(受付開始 9:40)

場 所：JRタワーオフィスプラザさっぽろ10階(北側)札幌駅総合開発(株)大会議室
札幌市中央区北5条西2丁目5番地(別添地図参照)

主 催：公益社団法人土木学会 地下空間研究委員会(担当：計画小委員会)

CPD：土木学会CPD認定プログラム申請中

札幌駅前通地下歩行空間「チ・カ・ホ」は、大都市地下空間開発の成功事例としてこれまで数多く紹介されてきました。札幌における地下空間利用のはじまりは、1972年の札幌冬季オリンピックに合わせて整備された市営地下鉄南北線とオーロラタウン・ポールタウンの両地下街であり、この地下空間の出現により、積雪寒冷地である札幌中心部における人々の活動の大きな支えとなりました。さらに2011年に「チ・カ・ホ」が開通し、札幌駅から、大通り、すすきのまでの地下歩行空間の骨格が形成され、さらにその機能向上や地域連携が進められ、周辺の民地とのネットワーク化により、まちの大きな骨格的な基盤として、生活インフラとして、持続的な維持・発展が期待されています。

今回は、チ・カ・ホのエリアマネジメント活動を含む「札幌駅前地下」～「チ・カ・ホ」～「すすきの」までの地下空間ネットワークについて、生活インフラとしての地下空間の実態と活用の観点から見学会を実施します。

なお、前日(8月29日13:00～15:00)実施の、土木学会全国大会研究討論会「大都市中心部における地下空間の果たす役割～札幌中心部エリアネットワークの現状と将来展望～」と合わせて参加頂くことにより、より効果的にご理解いただく事が出来ます。皆様の参加をお待ちしています。

1. プログラム(予定)

- | | |
|---------------|---|
| 9時40分 | 開場(札幌駅総合開発株式会社10F大会議室) |
| 10時00分～10時15分 | 開会、見学ルート等概要説明 |
| 10時15分～10時40分 | 札幌駅地下 |
| 10時40分～11時25分 | チ・カ・ホ(空間整備の特徴、歩行者通路、広場空間、接続空間)
赤レンガ庁舎前広場 |
| 11時25分～12時00分 | 地下鉄大通駅、オーロラタウン、ポールタウン
※12時に地下鉄すすきの駅付近で解散予定 |

2. 参加申込

- 定員：30名(参加には事前申込みが必要です。定員に達し次第締め切ります。)
- 申込方法：土木学会ホームページ(<http://www.jsce.or.jp/>)「本部主催行事の参加申込」よりお申込み下さい。
- 申込締切：2018年8月10日(金)
- 参加費：無料
- 参加時のお願い：スマートフォンに下記札幌地下情報アプリ「さつちか」をダウンロードしてください。当日はこのアプリを参考にしながら見学いたします。<https://satsuchika.jp/>

iPhone版



Android版



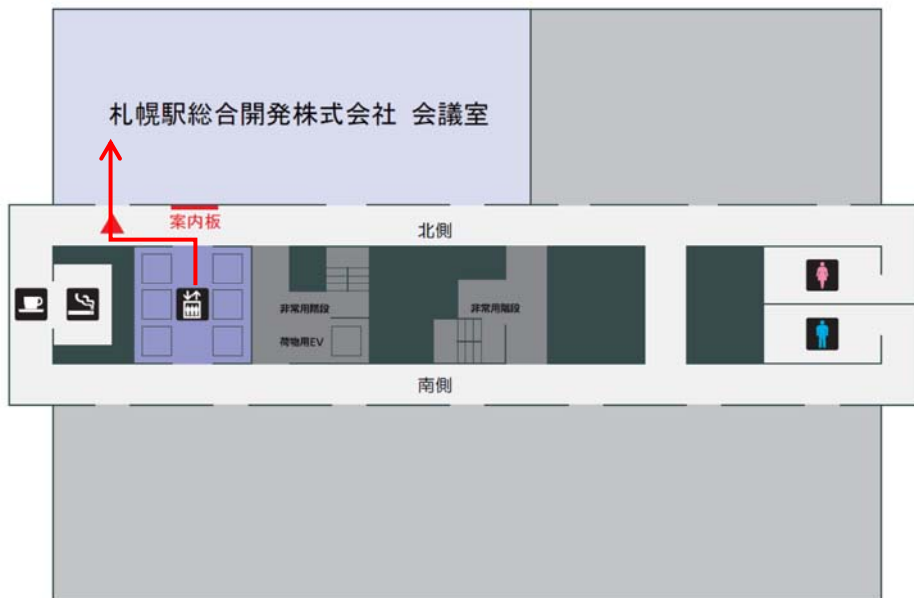
3. 集合場所

JRタワーオフィスプラザさっぽろ：札幌駅総合開発株式会社 1 OF 大会議室

1F 平面図



1 OF 平面図



※ 1Fからエレベータで10Fまで上がってください。エレベータは朝方混雑します。時間に余裕を持って集合ください。

なお、JR札幌駅施設に関するHPが用意されています。各施設の詳細については、こちらをご参照ください。

www.jr-tower.com

◆◆◆ お問い合わせ先

主催：公益社団法人土木学会 地下空間研究委員会

(担当：計画小委員会)

連絡先：公益社団法人土木学会 研究事業課 杉岡 清博

〒160-0004 東京都新宿区四谷1丁目(外濠公園内)

TEL：03-3355-3559

E-mail：sugioka@jsce.or.jp